

サービス向上部会 H30 年度活動報告

【目的】

地域の支援者の支援力の底上げをめざし、障がい理解や適切な支援ができる人を地域に増やしていく事を狙いとする。また、横のつながりを大切にし、情報共有の中から地域の課題の把握・提案を行っていく。

【主な活動】

サービス向上部会

- 今年度のテーマを「支援者も元気になる！！」とし、部会の中でも、研修会でも支援者が元気になれる内容を取り入れている。部会の中では、「最近あった良いこと」の共有や、腰痛予防体操を行った。
- 地域生活支援拠点等事業検討会から依頼されている課題の検討について、各グループで検討し、地域生活支援拠点等事業検討会に報告した。今後も地域課題を出し合い、提言できるようにしていきたい。

情報共有 ・ 課題検討

児童 分野 WG

- 同じ子どもの支援をする地域の関係者と情報共有をする中で、一事業所で完結させず、質の良い支援につなげていくため、今年度は特に「児童から成人へのつなぎ」「放課後等デイサービスと児童クラブ・児童館との連携」をテーマに検討した。

居宅 介護 WG

- 地域生活支援拠点等事業検討会より、ヘルパー支援の充実に向けて各事業所の現状や課題について意見を求められていたため、グループ内で現状等を出し合い、同検討会に報告。

暮らし の場 WG

- 地域生活支援拠点等事業検討会より、緊急宿泊の受入れや、体験の場の提供の現状や課題について意見を求められているため、グループ内で現状等を出し合い、同検討会に報告。

研修会 (年4回)

- 主な対象者は現場の支援者とし、支援者も元気になれるような研修会を企画・実施。
第1回 6/22(金)「支援者も元気になる！！」
第2回 9/11(火)「支援者も元気になる！！～ココロもカラダもリフレッシュ♪～」
第3回 11/19(月)「支援者も元気になる！！～きいてしゃべってスッキリ～」
第4回 1/25(金)「児童館・児童クラブ・放課後等デイサービスの連携～連携の大切さについて～」

【成果・来年度に向けて】

- ・今年度、テーマを設けた事で、活動の方向性がより明確となった。来年度もテーマを設けてそれに沿った課題検討や研修会を行う。
- ・現場の支援者に参加してもらい、実践に活かせるような研修会を来年度も行い、地域の支援力の底上げを目指す。
- ・課題検討や研修会の内容等によって、他部会に協力をお願いしたり、一緒に取り組める部分は連携して取り組んでいきたい。